



別添 3

青少年航空宇宙絵画 国際コンテスト作品募集



絵画コンテスト 2007年のテーマ:

「エアフィールド」



エアフィールドとは英語で「飛行場」やグライダーの「滑空場」のことですが、空のスポーツをする人にとっては空のスポーツを楽しむ場所を意味します。

エアフィールドとは英語で「飛行場」やグライダーの「滑空場」のことですが、空のスポーツをする人にとっては空のスポーツを楽しむ場所を意味します。

熱気球は広い広場や河川敷から離陸します。ハンググライダーやパラグライダーは山の急斜面から飛び出してフライトを楽しみます。こうした場所もみんなエアフィールドです。ウルトラライト機やエアロバティック機、ヘリコプター、そしてスカイダイバーも飛行機でエアフィールドから飛び出します。模型飛行機



も模型用のエアフィールドを使って本物の飛行機と同じようなフライトをします。

さあ、ちょっと郊外や田舎に行ってみよう。または想像してみよう。そして、エアフィールドの楽しさを絵に描いてみましょう。

想像してみよう。そして、エアフィールドの楽しさを絵に描いてみましょう。

国際航空連盟 (FAI) と
日本航空協会

世界の空のスポーツを統括し、競技会や世界記録の公認など様々な活動をして
いる国際航空連盟 (FAI) は1905年に

設立され、昨年、創立100周年を迎えました。

FAI日本代表を務める日本航空協会では、今年もFAI国際絵画コンテストの国内予選を開催します。昨年は日本の作品が国際コンテストで1位と3位になりました。今年もたくさんのご応募をお待ちします。

入賞すると
**ビッグな
プレゼントが!**

詳しくは
裏面の募集要項を見てください。

2006年国際コンテスト1位
横浜市
伏見真凜さんの作品(小4)

